【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第５区分
【発行日】令和6年6月28日(2024.6.28)

【国際公開番号】WO2023/084875
【出願番号】特願2023-559438(P2023-559438)
【国際特許分類】
Ｂ６２Ｊ　9/10(2020.01)
Ｂ６２Ｊ 23/00(2006.01)
Ｂ６２Ｊ 17/00(2020.01)
【ＦＩ】
Ｂ６２Ｊ　9/10
Ｂ６２Ｊ 23/00　　Ｆ
Ｂ６２Ｊ 17/00

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月9日(2024.4.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
鞍乗り型車両（１０）の乗員用のシート（１７）の後方に設けられるシートカウル（５０）と、前記シートカウル（５０）の内側に設けられる収納部（５８）とを備え、車両側面視で前記シートカウル（５０）が後下がりに傾斜している収納部構造において、
前記シートカウル（５０）は、車体（５３）に取り付けられるベース部（５１）と、前記ベース部（５１）を上方から覆うカウル部（５２）とを備え、
前記ベース部（５１）は、底壁（５５）と、前記底壁（５５）から上方に延出して前記収納部（５８）を区画するリブ部（６０）とを備え、
前記リブ部（６０）は、車両前後方向に延びて前記収納部（５８）を左右方向に区画する左右一対の側壁（６１）を少なくとも備え、
車両側面視で、前記カウル部（５２）の上面（８０）は、後下がりに形成され、
車両側面視で、前記側壁（６１）の上縁（６１ａ）の少なくとも一部は、前記上面（８０）の内面（８０ｃ）に沿って後下がりに形成されていることを特徴とする収納部構造。
【請求項２】
前記側壁（６１）の前記上縁（６１ａ）は、前記内面（８０ｃ）に対し下方に離間していることを特徴とする請求項１記載の収納部構造。
【請求項３】
前記リブ部（６０）は、前記収納部（５８）を前方から区画する前壁（６２）と、前記収納部（５８）を後方から区画する後壁（６３）とを備えることを特徴とする請求項１または２記載の収納部構造。
【請求項４】
前記後壁（６３）の上縁（６３ａ）の少なくとも一部は、前記上面（８０）の前記内面（８０ｃ）に沿ってアーチ状に形成されていることを特徴とする請求項３記載の収納部構造。
【請求項５】
前記ベース部（５１）は、平面視において前記リブ部（６０）の外側で前記底壁（５５）の側縁部及び後縁部から上方に延出する外側リブ（５７）を備え、

前記カウル部（５２）の下縁部（８６）は、平面視において前記外側リブ（５７）の外側に位置し、前記外側リブ（５７）を外側から覆うことを特徴とする請求項１または２に記載の収納部構造。

【請求項６】

前記車体（５３）に前記ベース部（５１）を固定する締結具（６５，６６）は、前記リブ部（６０）と前記外側リブ（５７）との間に配置されることを特徴とする請求項５記載の収納部構造。

【請求項７】

前記ベース部（５１）は、前記シート（１７）の後面（１７ｄ）に後方から対向するベース部前壁（５６）を備え、

前記カウル部（５２）は、前記上面（８０）の前縁から下方に延出するカウル前面部（８２）を備え、

前記カウル前面部（８２）は、前記後面（１７ｄ）の後方で、前記ベース部前壁（５６）の上部に前方から重なり、

前記カウル前面部（８２）の下縁（８２ａ）は、前記後面（１７ｄ）の上端（１７ｅ）よりも下方に位置することを特徴とする請求項１または２のいずれかに記載の収納部構造。

【請求項８】

前記ベース部前壁（５６）と前記後面（１７ｄ）との距離（Ｌ１）は、前記カウル前面部（８２）の前縁（８２ｂ）と前記後面（１７ｄ）との距離（Ｌ２）よりも小さいことを特徴とする請求項７記載の収納部構造。

【請求項９】

車両側面視で、前記ベース部（５１）の前後の中間部、または前記中間部よりも後方に、前記カウル部（５２）と前記ベース部（５１）とを左右に締結する左右締結部（７１）が設けられることを特徴とする請求項１または２のいずれかに記載の収納部構造。